

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0411	曜日時間	
授業科目	機能障害と生体反応						
単位数	1 単位	時間	16 時間	開講時期	2年次通年	授業形態	講義
担当教員	鵜野 和代						
授業目的	臨床検査の意義、目的を理解し、検査データの解釈ができる。						
授業目標	1. 機能障害があらわす生体反応としての検査結果が理解できる。 2. 検査結果の見方、アセスメントの方法が理解できる。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	8	臨床検査：心電図・心筋マーカー・ 症例：心疾患（心筋梗塞・狭心症）		講義	16	鵜野 和代	
	臨床検査：血ガス（酸塩基平衡）・スパイログラム 症例：慢性呼吸不全（COPD）						
	臨床検査：血球検査（白血球分画）・血清酵素・ 血清蛋白質・炎症マーカー・消化酵素 症例：肝胆膵炎症性疾患もしくは胃（急性膵炎）						
	臨床検査：生化学検査・糖代謝・脂質代謝・ 症例：生活習慣病（DM・HT・脂質異常） 臨床検査：血液検査・CT・MRI 症例：脳血管障害（脳梗塞・脳出血）						
	臨床検査：血液検査（出血凝固検査・X-P） 症例：交通事故（外傷・骨盤骨折）＊急変の予測						
	臨床検査：腫瘍マーカー・骨シンチ・マンモグラフィ・ PET-CT 症例：悪性腫瘍（乳がん）						
	臨床検査：尿検査・腎機能検査・水分・電解質検査 透析時のデータ管理 症例：腎機能障害（糖尿病性腎症・腎性貧血） ＊貧血の分類						
	臨床検査：免疫・血清学的検査 症例：自己免疫疾患（RA・SLE）						
終了後課題							
評価計画方法	筆記試験・授業態度						
テキスト 参考図書	参考図書 山田俊幸ほか：異常値の出るメカニズム第7版，医学書院 奈良信雄ほか：系統看護学講座 別巻 臨床検査【電子版】，医学書院 後藤順一 編著：院内トリアージ やさしく理解する思考過程 日総研						
実務歴有	看護師						
講義への反映	看護師としての経験を活かし、生体反応としての検査の意味・見解について教授する。						
備考	【目指すところ】 数あるデータの中からこの症例の際は、何を必須で見ることが必要であるかを理解できる。 機能障害が起こす生体の反応を検査データから読み取り、どんな症状につながっているかを理解できる。						